

木更津工業高等専門学校	開講年度	平成28年度(2016年度)	授業科目	哲学
科目基礎情報				
科目番号	0005	科目区分	一般 / 必修選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	1	
教科書/教材				
担当教員	小谷 俊博			
到達目標				
哲学的な問題について主体的に考え、主張することができるようになる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	各授業の問題について自分の考えを明確に主張することができる。	各授業の問題について自分の考えをある程度主張することができる。	各授業の問題について自分の考えを主張することができない。	
評価項目2	各授業で取り扱われる問い合わせどのようなものかを明確に説明できる。	各授業で取り扱われる問い合わせどのようなものかをある程度説明できる。	各授業で取り扱われる問い合わせどのようなものかを説明できない。	
評価項目3	各授業で取り扱われる問題の背景知識について明確に説明することができる。	各授業で取り扱われる問題の背景知識についてある程度説明することができる。	各授業で取り扱われる問題の背景知識について説明することができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	哲学は、知識の習得よりも主体的に考えることの方がはるかに重要である。考えることに重点を置いた講義を行う。			
授業の進め方・方法	スライドで問題を提起しつつ、適宜考える時間を取る。時に指名して意見を求める、あるいは学生間でのディスカッションを取り入れる予定である。			
注意点	毎回ショートレポートを課す。評価の20%を占めるため、毎回欠かさず提出することが求められる。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週 オリエンテーション	授業の方針について理解する。	
		2週 知っているとはどういうことか①	知識の根拠を問い合わせるとどうなるか考える。	
		3週 知っているとはどういうことか②	知っていることの根拠を外部に求めるとどうなるか考える。	
		4週 知っているとはどういうことか③	何も知らないという立場について考える。	
		5週 知っているとはどういうことか④	デカルトの懷疑論について考える。	
		6週 知っているとはどういうことか⑤	科学の成果を真剣に考えるとどうなるか考える。	
		7週 他人に心はあるのだろうか	もしかしたら世界には私しかいないと考えるとどうなるか考える。	
		8週 中間試験		
	2ndQ	9週 心と身体はどうやってつながっているのか	心と身体のつながりについて考える。	
		10週 心はどうやって作られるか	機能主義について考える。	
		11週 私たちは自由だろうか	世界の出来事はすべて決定しているかどうか考える。	
		12週 人格とは何だろうか	人格が同一であるとはどういうことか考える。	
		13週 神さまはいるのだろうか	神さまが存在するかについて考える。	
		14週 人生に意味はあるのか	人生の意味について、あるいは無意味さについて考える。	
		15週 期末試験		
		16週 死	死について考える。	
後期	3rdQ	1週 再オリエンテーション	後期の授業方針について理解する。	
		2週 道徳は多数者の利益に基づくのか、それとも義務を果たすことに基づくのか	功利主義・義務論について考える。	
		3週 道徳は徳に基づくのか	徳倫理について考える。	
		4週 道徳に原理は存在しないのか	反理論的な思想について考える。	
		5週 道徳は進化してきたのか	進化論の観点から道徳について考える。	
		6週 脳の中に道徳がある?	脳神経倫理について考える。	
		7週 美しいとはどういうことか	現代美術を取り上げつつ芸術について考える。	
		8週 中間試験		
	4thQ	9週 政治哲学のとても短い入門①	リベラリズム・リバタリアニズム・コミュニタリアニズムを知る。	
		10週 政治哲学のとても短い入門②	リベラリズム・リバタリアニズム・コミュニタリアニズムを知る。	
		11週 科学哲学のとても短い入門①	実在論・反実在論の概観を理解する。	
		12週 科学哲学のとても短い入門②	反証主義について理解する。	
		13週 論理の哲学のとても短い入門①	論理とは何かをパラドックスを事例に考える。	
		14週 論理の哲学のとても短い入門②	論理とは何かをパラドックスを事例に考える。	
		15週 定期試験		
		16週 哲学とはなにか	哲学とは何かについて考える。	

評価割合							
	レポート	ショートレポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0